

令和4年度 一般選抜試験

小論文

令和4年度 一般選抜小論文試験問題

【問】

下記の文章を読み、内容を要約した上で、ネット依存を予防するにはどのようにすればよいとあなたは考えるか、合計 800 字以内で解答用紙に記載しなさい。

【課題文】

ネット利用状況と対人依存欲求の関連の仕方は男子と女子で異なることが明らかになった。女子では SNS 利用に関する項目と対人依存欲求得点に中程度の相関がみられ、特に Twitter のツイート数や LINE のトーク数との間には強い正の相関が認められた。この結果から、女子は Twitter や LINE の利用頻度が高い者は、他者との情緒的で親密な関係を通して自らの安定を得ようとする傾向にあると考えられる。対照的に、男子では SNS 利用に関する項目と対人依存欲求得点に負の相関がみられた。以上をまとめると、女子は SNS を通じて他者と適応的なコミュニケーションをしようとする傾向があると考えられるのに対し、男子の SNS 利用と適応的なコミュニケーションには関連があまりないか、またはそういった目的でのコミュニケーションをあまり行っていない可能性が示唆される。

女子ではネット依存傾向が高い者は対人依存欲求も高いことが見出されたが、男子にはその傾向がみられなかった。女子は対人関係が伴う SNS の利用時間が長く頻度も多くなるのに対して、男子は対人関係よりゲームなどの機器としての利用時間が長い傾向が認められた点を踏まえると、対人依存欲求がネット依存の性差を生じさせる一因となっている可能性が指摘できる。

【出典】

稲垣俊介・和田裕一・堀田龍也. 高校生における対人依存欲求とインターネット利用の性差との関係. 日本教育工学会論文誌 41. 2017. p089-092.